


## 運営委員によるエポック10フェスタへの提案事項について

### 【委員意見】

#### 1.周知方法について

提案事項	現状	課題
YouTube等を活用した動画配信を行ってはどうか。(R3年度第2回会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ エポック10フェスタ周知のため「としまテレビ」へ生出演⇒後日、映像を区の「ななまるチャンネル」に放送映像をアップする予定。</li> <li>◇ エポック10登録団体紹介の動画を「としまななまるチャンネル」で配信することが可能。 ⇒フェスタ2022実行委員会で希望を募ったが、希望団体はゼロであった。</li> </ul>	メインイベントの講演をYouTubeで配信する意見もあったが、動画編集のために業者へ委託する必要があり、コスト面で実現が困難である。
SNSを活用した広報を行ってはどうか。(R3年度第2回会議)	ツイッターやメルマガ等で事業等の情報発信を行っている。また、講座・公演等はほぼ定員に達している状況である。	(備考) <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ フォロワー462人(4/9現在)。</li> <li>➢ リツイート、いいね数は平均0~2程度。</li> <li>➢ 1番多かったリツイート、いいね:区民企画講座『モテる』って何?~アンコンシャス・バイアスを知ろう!⇒リツイート9件、いいね14件</li> <li>➢ R3年度の更新数:26回</li> </ul>
他部署イベントや施設でチラシの配布等を行い、周知してはどうか。(R元年度第6回会議)	図書館等でエポック10フェスタの周知を行っている。 	—

## 2.区内の大学との連携について

提案事項	現状	課題
区内の大学に対し、フェスタへの参加(学生ボランティア等)や来場促進を要請してはどうか。(R元年度第6回会議)	令和2年4月に立教大学へ要請。課外授業としてフェスタ見学を検討するという回答を得たが、新型コロナウイルスの影響で見送りとなった。	新型コロナウイルスの感染拡大が終息していない現状を鑑みると、今年度も課外授業の実現は困難である。

## 3.団体同士の交流について

提案事項	現状	課題
イベント終了後に参加者同士が意見交換できる場を設けるなど、人とのネットワークを構築できる取り組みを実施してはどうか。(R3年度第2回会議)	以前は団体交流会を行っていたが、新型コロナウイルス感染防止のため、現在は実施していない。	団体同士の交流の輪を広げる手段・方法。
エポック10登録団体の横断的な交流を図るため、運営委員会の展示物の中で、フェスタに参加していないエポック10登録団体の紹介を行うのはどうか。(R元年度第4回会議)	運営委員会の展示スペースを鑑みると、フェスタに参加していない団体の紹介することは困難と運営委員会で判断されたため、展示物への掲載はなされていない。	展示物以外でエポック10登録団体の横断的な交流を図る手段・方法。 (備考) 運営委員会展示物枚数:30スライド以内(現在29枚)

## 4.その他

提案事項	現状	課題
展示パネルの背が高いため、展示物の上部を見づらそうにしている人を見かけた。展示ブースの動線も含めて工夫をした方がよいと思う。(R3年度第2回会議)	各団体の展示はエポック10エレベーター前で既存パネルを活用して展示を行っている。	展示スペースは限られているため、各団体が展示を見やすくする工夫が必要。 (備考) ➤ パネルの高さ158cm ➤ 参加団体数:約15団体